

2026年10月入学
岡山大学大学院社会文化科学研究科（博士前期課程）
学生募集要項

- ・ 外国人留学生 SDGs 海外特別入試
- ・ SDGs 特別入試

入試種類	外国人留学生 SDGs 海外特別入試	SDGs 特別入試
主な対象者 （正確な出願資格は募集要項の各ページを参照）	海外に居住する，岡山大学の大学間交流協定校若しくは本研究科，文学部，法学部，経済学部の部局間交流協定校を卒業した者又は2026年9月までに卒業見込みの者	・ 外国人留学生 SDGs 海外特別入試の対象者以外の海外に居住する者 ・ 岡山大学グローバル・ディスカバリー・プログラムを卒業した者又は2026年9月までに卒業見込みの者
出願期間	2026年4月22日(水) ～5月7日(木)	2026年6月8日(月) ～6月11日(木)
試験内容	書類審査	書類審査及び口述試験 (オンライン面接)
合格者発表	2026年6月5日(金) 13時	2026年7月9日(木) 13時

※必ず募集要項の各ページを参照して詳細を確認してください。

出願資格によっては出願前に出願資格審査が必要な場合もあります。

岡山大学大学院社会文化科学研究科

連絡先 岡山大学大学院社会文化科学研究科教務学生担当
所在地 〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1
TEL : 086-251-7357, 7362 (国内から)
81-86-251-7357 (海外から)
E-mail : socialoffice@adm.okayama-u.ac.jp

目 次

I. 岡山大学大学院社会文化科学研究科のアドミッションポリシー	1 ページ
II. 岡山大学大学院社会文化科学研究科 学位プログラム	3 ページ
III. 外国人留学生 SDGs 海外特別入試・SDGs 海外特別入試学生募集要項学生募集要項	
1. 募集人員	5 ページ
2. 試験日程等の概要	5 ページ
3. 出願資格	5 ページ
4. 出願資格審査	7 ページ
5. 出願手続	8 ページ
6. 受験番号の通知	10 ページ
7. 入学試験の方法及び入学者選抜方法	10 ページ
8. 合格者発表	10 ページ
9. 入学手続	10 ページ
10. 入試情報開示	11 ページ
11. その他	11 ページ

I. 岡山大学大学院社会文化科学研究科のアドミッションポリシー

社会文化科学研究科博士前期課程は、以下に掲げた力を身に付けた人材を求めます。

求める人材像

岡山大学のアドミッション・ポリシーのもと、社会文化科学研究科では、文学・法学・経済学の各分野において高度な知識・能力と技術・判断力を身につけた高度実践人や高度な専門的分析能力を持つ研究者を目指す入学者を求めています。入学者の多様性を重視し、日本人、外国人留学生、職業人・社会人など様々な方を求めます。

社会文化科学研究科博士前期課程では、文学・法学・経済学の各分野における課題の解決に進んで挑む実践力、課題を見いだす探究力、他者との関わりの中で差異を理解し差異から学ぶコミュニケーション力、身近な事象への関心を持ち自ら学ぶ教養力に加えて、人文・社会科学の各分野における基礎的で体系的な専門力を、大学院博士前期課程入学前に大学において培ってきた人材を、学内外から広く求めます。「研究深化タイプ」は、専門分野に係る高度な知識・能力と技術・判断力の修得を目指す学生や、博士後期課程へ進学し、博士の学位取得を目標とする者を受け入れます。「高度人材育成タイプ」は、高度な専門能力をもった高度実践人を養成することを目的とします。地域から世界まで、社会で活かせる専門的な知識の修得を目指す者を求めます。

本研究科では「共生」という視点に立ち、学問の総合化・学際化を模索しながら、学問の創造と新たな価値の体系化を追求しており、博士前期課程では、学部における基礎的専門教育とその後の博士課程における教育にそれぞれ独自の機能と役割を持たせつつ、これらが相互に有機的に連携するよう教育・研究システムの整備に努めています。

求める力

入学者に対しては、人文・社会科学の学問領域に関わる身近な課題と向き合い解決に向けて行動できる実践力、対象に疑問を持ち多面的な検討を加え課題を明らかにできる探究力、他者との出会いの中から差異を理解し自らを高めるコミュニケーション力、身の回りの事象に好奇心を持ち広く学び続ける教養力に加えて、学位プログラムごとに、下記のように、人文・社会科学のそれぞれの専門領域における基礎的知識を生かせる専門力を、入学後に身につけることを求めます。

各学位プログラムが求める専門力は以下の通りです。

- ①【総合人文学学位プログラム】 ・英語・ドイツ語・フランス語の高い言語運用力、または、日本・アジア地域の言語・文学、文化・思想の構造等を深く理解する専門力、または、哲学・美学・歴史学・考古学・比較社会文化学の深い知識をもとに諸問題の解決に取り組む専門力
- ②【臨床心理学学位プログラム】 ・現代社会の諸課題について心理学的な視点と心理学の専門的知識・技能に基づいて探究し新たな知を生み出す専門力、心理に関する支援を必要とする人たちに対して心理学の専門的知識・技能を根拠とした有効なサポートを提供できる、心の健康に関する知識の普及を図る教育を行うことができる専門力
- ③【比較法政学位プログラム】 ・実定法学、基礎法学、国際法学、政治学の専門的知識を用いて、論理的に問題を解決する法的思考能力、社会における課題を自ら発見し解決する能力、グローバルな視点をもって国際的に活躍する能力等の専門力
- ④【地域法政学位プログラム】 ・地域の実情に即した政策を展開するために必要となる、実定法学、基礎法学、政治学の専門的知識と法的思考能力を用いて、地域社会における課題を自ら発見・解決し、地域の発展に貢献する専門力
- ⑤【地域ビジネス学位プログラム】 ・経営学・会計学・経済学の知識・技能の習得を踏まえて企

業組織・戦略のあり方をそれが置かれた政治経済環境の中で多面的・客観的に分析できる専門力
または企業活動の土台となる市場とその制度的特徴を国際的・歴史的に比較分析し、客観的に把握できる専門力

⑥【経済学学位プログラム】 ・経済・政策の諸問題を理論と実証の両面から一般的に洞察できる専門力、または、グローバル化と反グローバル化が交錯する中でわが国・世界が直面する様々な課題を、経済学・統計学の観点から解決するための専門力

⑦【SDGs 学位プログラム】 ・外国人留学生等が、人文・社会科学の各分野(文学・法学・経済学)における深い専門的知識をもとに、各分野の諸問題を解決できる専門力

社会文化科学研究科博士前期課程の選抜方針・選抜方法の具体的な考え方と、能力との関係

博士前期課程では、多様な学生を評価できるように、一般入試、留学生特別入試、社会人特別入試、職業人特別入試を行います。

①一般入試では、人文・社会科学の多様な分野に関する専門科目の学習に必要な基礎学力を有する者を、書類審査、学力試験(筆記試験及び口述試験)によって判定します。

②留学生特別入試では、人文・社会科学の多様な分野に関する専門能力に加えて、一定以上の高度な日本語能力を有する外国人留学生を、書類審査、学力試験(筆記試験及び口述試験)によって判定します。

③社会人特別入試では、出願時に2年以上の社会人としての経験がある者を対象として、人文・社会科学の多様な分野に関する社会人としての専門能力を有する者を、書類審査、学力試験(筆記試験及び口述試験)によって判定します。

④職業人特別入試では、現在の職業に関連した内容について入学後専門的に研究することを目的としている職業人を対象として、人文・社会科学の多様な分野に関する職業人としての専門能力を有する者を、口述試験(研究計画書等を含む)によって、出身大学の成績等を総合して判定します。

入学前に学習しておくことが期待される内容

それぞれの所属する専攻及び選択する学位プログラムに応じて、人文・社会科学の高度な専門的知識を学習するために必要な学士課程卒業相当の基礎学力を身につけておいてください。

※本募集要項に記載の入試では、一般入試・留学生特別入試・社会人特別入試・職業人特別入試は実施しません。また、入学者はSDGs 学位プログラムの所属となります。

Ⅱ. 岡山大学大学院社会文化科学研究科 学位プログラム

概要

本研究科の学位プログラムとは、本研究科で学ぶことに興味をもつ方々の多様な希望に応じて柔軟な学修を可能にするための枠組みです。社会文化科学研究科には総合人文学、臨床心理学、比較法政、地域法政、地域ビジネス、経済学、SDGsの学位プログラムがあります。

学修者は各学位プログラムにおける履修モデルを参照しながら、目的や専門に応じて科目等を履修し、専門性や実践力を身につけます。本研究科は、文学部、法学部、経済学部の3つの学部を基盤としているため、学位プログラムにより、専門性を身につけながらも、学際型・融合型の知識修得が可能です。

各学位プログラムは大卒ですので、その中に一つ以上の専攻が含まれます。博士前期課程には、国際社会専攻、日本・アジア文化専攻、人間社会文化専攻、法政理論専攻、経済理論・政策専攻、組織経営専攻の6専攻があり、人文社会科学系のほとんどの学問領域を網羅しています。学修者は指導教員の専攻に所属して指導を受けます。

各学位プログラムには、研究深化と高度人材育成の学修要件の異なる二つの区分があります。研究深化では研究者など目指すための専門性を身につけられます。高度人材育成では職業等に活かすための知識修得を目指します。入試ではそれぞれの目的に沿った受験内容になっています。どちらも修士号が取得でき、また、入学後に変更も可能です。

修了要件

入学後の修了要件は研究深化と高度人材育成とで異なり、以下の通りとなっています。

【研究深化】の修了要件は、同課程に2年以上在学し、指導教員の指導により30単位以上を修得すること、かつ、社会文化科学研究科博士前期課程の行う学位論文の審査及び最終試験に合格することです。ただし、特に優れた研究業績を上げた学生については、同課程に1年以上の在学をもって修了することもできます。

【高度人材育成】の修了要件は、同課程に2年以上在学し、指導教員の指導により30単位以上を修得すること、かつ、社会文化科学研究科博士前期課程の行う研究報告書の審査及び最終試験に合格することです。ただし、特に優れた研究業績を上げた学生については、同課程に1年以上の在学をもって修了することもできます。

※ 学位論文とは【研究深化】

1. 論旨と内容が独創的であること。内容が従来の研究のまとめや整理である場合にはその方法や視角の設定に新しさがあること。
2. 創意を支える論証が確かであること。
3. 使用した資料は提出者が収集したものであること。使用した資料が従来のものである場合は、その分析が斬新であること。

※ 研究報告書とは【高度人材育成】

研究テーマを設定し（業務内容に関連した研究テーマを含む）、データ収集・解析・考察を経て研究報告をまとめる。さらに、研究発表会（プレゼンテーション）等

を通じ内容を高め、研究報告書として提出する。審査方法は、修士論文と同様とする。研究報告書の長さは本文 10,000 字以内(註, 資料, 文献目録を除く)を目安とする。ただし、履修モデルによっては文字数が異なることがある。

※本募集要項に記載の入試により入学した学生は、【高度人材育成】タイプとなります。

Ⅲ. 外国人留学生 SDGs 海外特別入試・SDGs 海外特別入試学生募集要項学生募集要項

外国人留学生 SDGs 海外特別入試・SDGs 特別入試の特徴等

大学院社会文化科学研究科（博士前期課程）では、本学が推進している SDGs 達成に向け、特別入試を実施しています。

本入試では、外国人入学志願者が入学試験のために来学することなく受験することができ、SDGs 達成に貢献できる人材育成を目指しています。

1. 募集人員（外国人留学生 SDGs 海外特別入試・SDGs 特別入試共通）

研究科	専攻	募集人員
社会文化科学研究科 (博士前期課程)	国際社会専攻	若干人
	日本・アジア文化専攻	
	人間社会文化専攻	
	法政理論専攻	
	経済理論・政策専攻	
	組織経営専攻	

2. 試験日程等の概要

今回の募集に関する試験日程等は、次の表のとおりです。

	外国人留学生 SDGs 海外特別入試	SDGs 特別入試
出願期間	2026年4月22日(水) ～5月7日(木)	2026年6月8日(月) ～6月11日(木)
試験日	書類のみで審査を行う	2026年6月26日(金), 6月29日(月) のうち、本研究科の指定する日時
合格者発表	2026年6月5日(金) 13時	2026年7月9日(木) 13時

3. 出願資格

外国人留学生 SDGs 海外特別入試

次の各号のいずれにも該当する者

1 次のいずれかに該当する者

①外国において学校教育における16年の課程を修了した者又は2026年9月までに修了見込みの者

②外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了す

<p>ることを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者</p> <p>③本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年9月までに22歳に達しているもの</p> <p>④外国において学校教育における15年の課程を修了した者で、大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認めた者</p> <p>2 日本国籍を有しない者で、日本国外に居住し、入学試験を受験するために渡日することができない者</p> <p>3 大学院入学までに、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を取得できる見込みの者</p> <p>4 岡山大学の大学間交流協定校又は本研究科、文学部、法学部、経済学部の部局間交流協定校を卒業した者及び2026年9月までに卒業見込みの者</p> <p>5 日本語能力試験(JLPT)1級又はN1を取得している者</p> <p>(注1) 出願資格1-③又は1-④により出願する方は、出願に先立ち出願資格審査を行います。</p> <p>(注2) 修了(卒業)見込みで出願した者で、2026年9月までに修了(卒業)できない者は入学を取り消します。</p>
--

SDGs 特別入試
<p>出願資格1又は出願資格2に該当する者</p> <p>【出願資格1】</p> <p>次の各号のいずれにも該当する者</p> <p>1 次のいずれかに該当する者</p> <p>①外国において学校教育における16年の課程を修了した者又は2026年9月までに修了見込みの者</p> <p>②外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者</p> <p>③本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年9月までに22歳に達しているもの</p> <p>④外国において学校教育における15年の課程を修了した者で、大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認めた者</p> <p>2 日本国籍を有しない者で、日本国外に居住し、入学試験を受験するために渡日することができない者</p> <p>3 大学院入学までに、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を取得できる見込みの者</p> <p>4 国内外の公的機関等による奨学制度・研修制度などの選考に合格した者又は指導予定教員の受入内諾がある者</p> <p>5 在籍大学(出身大学)等から人物・学力ともに特に優秀である旨推薦された者</p> <p>6 日本語による日常会話能力を有し、かつ、入学時点で日本語能力試験(JLPT)のレベ</p>

ル N2 相当以上の語学能力を有している者又は英語におけるヨーロッパ言語共通参照枠 (CEFR) の B2 相当以上の語学能力を有している者

(注1) 出願資格1-③又は1-④により出願する方は、出願に先立ち出願資格審査を行います。

(注2) 修了(卒業)見込みで出願した者で、2026年9月までに修了(卒業)できない者は入学を取り消します。

(注3) 指導予定教員の受入内諾に際しては、インターネット等による面談がある場合があります。

【出願資格2】

次の各号のいずれにも該当する者

- 1 岡山大学グローバル・ディスカバリー・プログラムを卒業した者又は2026年9月までに卒業見込みの者
- 2 岡山大学グローバル・ディスカバリー・プログラムから人物・学力ともに特に優秀である旨推薦された者
- 3 指導予定教員の受入内諾がある者
- 4 日本語による日常会話能力を有し、かつ、入学時点で日本語能力試験(JLPT)のレベル N2 相当以上の語学能力を有している者又は英語におけるヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)の B2 相当以上の語学能力を有している者

(注1) 修了(卒業)見込みで出願した者で、2026年9月までに修了(卒業)できない者は入学を取り消します。

(注2) 指導予定教員の受入内諾に際しては、インターネット等による面談がある場合があります。

(注3) 出願資格2で出願する者のうち国内に居住している者は、募集要項の記載に関わらず、提出する書類を「国際スピード郵便」ではなく「書留速達」で郵送してください。

4. 出願資格審査

(1) 出願資格審査方法

出願資格1-③又は1-④により出願する方は、出願に先立ち出願資格審査を行います。該当の入学志願者は、下記(3)の申請書類を、受付期間内に必着するよう「国際スピード郵便」にて下記(2)の申請書類提出先まで郵送してください。

(2) 申請書類受付期間・提出先

外国人留学生 SDGs 海外特別入試	SDGs 特別入試
2026年3月23日(月)まで(必着)	2026年5月22日(金)まで(必着)

封筒の表に「大学院社会文化科学研究科博士前期課程外国人留学生 SDGs 海外特別入試出願資格審査書類在中」と朱書きし、「国際スピード郵便」で郵送してください。

提出先：〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1

岡山大学大学院社会文化科学研究科教務学生担当

(3) 申請書類

- ①入学試験出願資格認定審査願(所定様式)

- ②履歴書（所定様式）
- ③研究業績表（所定様式）又は研究経過報告書（様式任意）（2,000字程度）
- ④最終学校の卒業（見込）証明書
- ⑤最終学校の成績証明書
- ※ 出願書類はすべて原本に限ります。（④、⑤の書類は、受付時に複写し、返却します。）

（注）上記の書類のうち英語以外の外国語で書かれたものには、全てその日本語訳を添付してください。

（4）申請書類の請求方法

岡山大学大学院社会文化科学研究科ホームページ（下記 URL 参照）から、出願資格審査申請書類を取得してください。

URL https://shabun.ccsv.okayama-u.ac.jp/admission/kaigainyushi_shinnsa_youshiki

（5）認定方法

書類審査により行います。

（6）審査結果について

外国人留学生 SDGs 海外特別入試	SDGs 特別入試
2026年4月10日（金）頃	2026年6月5日（金）頃

審査結果については本人あてに「国際スピード郵便」で通知します。なお、いかなる理由があっても提出書類（申請書類④及び⑤は除く）は返却しません。

出願資格が認められた方は、4. 出願手続に従い出願手続を行ってください。事前審査で提出済みの証明書等は、出願手続時に再度提出する必要はありません。

5. 出願手続

（1）出願方法

入学志願者は、下記（5）の出願書類等を、出願期間内に必着するよう「国際スピード郵便」にて下記（3）の出願書類提出先まで郵送してください。

（2）出願期間

外国人留学生 SDGs 海外特別入試	SDGs 特別入試
2026年4月22日（水） ～2026年5月7日（木）まで（必着）	2026年6月8日（月） ～2026年6月11日（木）まで（必着）

（3）出願書類提出先

〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1
岡山大学大学院社会文化科学研究科教務学生担当

（4）出願上の注意

- ①出願後の出願書類等の記載内容についての変更は認められません。
- ②出願書類受理後は、いかなる理由があっても返却しません。
- ③出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。
- ④出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は、入学後においても入学が取り消されることがありますので注意してください。

(5) 出願書類等

外国人留学生 SDGs 海外特別入試・SDGs 特別入試共通	
<p>①入学願書・履歴書（所定様式） ②出身大学の卒業（見込み）証明書 ③出身大学の成績証明書 ④研究計画書（2,000 字程度）（所定様式） ⑤在籍大学（出身大学）からの推薦書（所定様式） ※SDGs 特別入試の【出願資格 2】の場合はデレクターからの推薦書 ⑥写真（最近3ヶ月以内に撮影したもの、縦4cm×横3cm、上半身、正面、脱帽、裏面に氏名を記入し、入学願書の所定の箇所に貼付してください） ⑦入学検定料支払証明書（所定用紙に貼付） 入学検定料 30,000円を「10. その他（4）入学検定料支払の流れ」によりお支払いください。入学検定料の支払確認後に、「入学検定料支払証明書」を印刷し、所定用紙の所定欄へ貼付してください。 ※外国人留学生 SDGs 海外特別入試の入学検定料支払い手続きは2026年4月1日から、SDGs 特別入試は2026年5月9日から可能です。</p>	
<p>⑧本研究科が必要と認める書類（任意提出） ・学位（学士）論文又はそれに代わる研究論文及び学位（学士）論文の要旨（2,000 字程度） ・研究業績等</p>	
外国人留学生 SDGs 海外特別入試のみ提出	SDGs 特別入試のみ提出
<p>⑨日本語能力試験 1 級又は N1 の証明書 ※公益財団法人日本国際教育支援協会と独立行政法人国際交流基金が主催しているもの</p>	<p>⑩国内外の公的機関等による奨学制度・研修制度などの選考に合格したことが確認できるもの又は指導予定教員の受内諾書 ⑩3. 出願資格【出願資格 1】6 又は【出願資格 2】4 の語学能力が確認できる書類</p>

(注1) 出願書類はすべて原本に限ります。提出いただいた証明書（⑦は除く）は、受付時に複写し、返却します。

(注2) いかなる理由があっても支払済の入学検定料は返還しません。ただし、次の①～③の場合については、その限りではありません。

- ①入学検定料を支払ったが、出願書類等を提出しなかった場合
- ②入学検定料を支払ったが、出願が受理されなかった場合
- ③入学検定料を誤って二重に支払った場合

(注3) 上記の書類のうち英語以外の外国語で書かれたものには、全てその日本語訳を添付してください。

ただし、学位（学士）論文又はそれに代わる研究論文については、日本語訳は不要です。

(6) 入学願書志望教員欄について

この欄は事前に志望教員の人数把握を行い、指導体制を整えるために記入してもらうものです。記入に際しては、岡山大学大学院社会文化科学研究科ホームページ (<https://shabun.ccsv.okayama-u.ac.jp/faculty-directory/>) の教員連絡先 Faculty Directory (PDF file) 又は岡山大学ホームページ (<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/research/index.html>) の研究者・研究情報等を参照し、志望教員に事前連絡の上、必ず記入してください。

(7) 出願書類の請求方法

岡山大学大学院社会文化科学研究科ホームページ（下記 URL 参照）から、出願書類を取得してください。

URL https://shabun.ccsv.okayama-u.ac.jp/admission/kaigainyushi_youshiki

(8) 個人情報の取扱い

提出された出願書類等及び記載されている個人情報は、入学者選抜に係る業務に使用しません。

ただし、入学者については志願票に記載された氏名、性別、生年月日、現住所、出身学校等の個人情報を本学学務システムの学校基本情報への登録データとしても利用します。

また、合格者の受験番号、氏名（漢字・カナ）の個人情報については、本学授業料債権管理事務システム及び授業料免除事務システムの業務にも利用します。

なお、入学料免除の申請、入学料徴収猶予の申請、授業料免除の申請及び独立行政法人日本学生支援機構奨学金等への申請があった場合は、申請者本人の入学試験成績及び学業成績証明書を入学料徴収猶予等の業務に係る学力判定処理に利用することがあります。

6. 受験番号の通知

外国人留学生 SDGs 海外特別入試	SDGs 特別入試
2026 年 5 月 13 日（水）頃	2026 年 6 月 17 日（水）頃

(1) 受験番号は「入学願書」に記載されているメールアドレス宛に通知します。

なお、到着しない場合には、次の連絡先に連絡してください。

岡山大学大学院社会文化科学研究科教務学生担当

E-mail : socialoffice@adm.okayama-u.ac.jp

(2) 受験番号は、合格発表及び入試情報開示請求の際に必要となりますので、大切に保管しておいてください。

7. 入学試験の方法及び入学者選抜方法

外国人留学生 SDGs 海外特別入試	SDGs 特別入試
応募書類により書類審査を行い、合否を決定します。	書類審査及び口述試験（オンライン面接）により合否を判定します。 口述試験は、2026 年 6 月 26 日（金）、2026 年 6 月 29 日（月）のうち、本研究科が指定した日時に実施します。 （試験日程は、変更となる場合があります）

8. 合格者発表

外国人留学生 SDGs 海外特別入試	SDGs 特別入試
2026 年 6 月 5 日（金）13 時	2026 年 7 月 9 日（木）13 時

岡山大学大学院社会文化科学研究科ホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに、合格者には文書で通知します。なお、電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

9. 入学手続

(1) 入学手続方法

詳細は合格通知書とともに送付する「入学案内」により通知します。

(2) 入学手続期間

詳細は合格通知書とともに送付する「入学案内」に掲載しています。

10. 入試情報開示

(1) 開示対象者

2026年10月入学岡山大学大学院社会文化科学研究科（博士前期課程）
外国人留学生 SDGs 海外特別入試・SDGs 特別入試の受験者

(2) 開示内容

①本人の試験成績

②合格者成績情報（合格者成績情報（最高点、最低点）。ただし、合格者が5人未満の場合は開示しません。）

(3) 開示請求方法

入試情報開示請求書（所定様式）に受験番号の通知を添えて、本人が下記（4）の開示請求期間中に社会文化科学研究科教務学生担当あてに提出してください。また、入試情報開示請求書は、社会文化科学研究科ホームページから取得してください。

URL https://shabun.ccsv.okayama-u.ac.jp/admission/kaigainyushi_d_kaiji_youshiki
〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1
岡山大学大学院社会文化科学研究科教務学生担当

(4) 開示請求期間

この開示請求については、2026年10月1日（木）から10月30日（金）（土曜日、日曜日、祝日は除きます。）の9時から17時まで受け付けます。

郵送で2026年11月1日（日）以降に到着したものは、2026年10月30日（金）までの消印があれば受け付けます。（但し日本国内からの郵送に限る）

(5) 開示方法

入試情報開示請求書の受理後、通知書の準備ができ次第、速やかに開示（発送）します。

ただし、提出された入試情報開示請求書及び手続に不備があるときには、開示しない（修正を求める）ことがあります。

11. その他

(1) 入学料及び授業料

入学料 282,000円 [予定額]

授業料（年額） 535,800円 [予定額]

※入学時及び在学中に改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます。

(2) 修学援助

修学援助の一環として、入学料免除・徴収猶予、授業料免除及び奨学金の制度があります。

(3) 問い合わせ

本学生募集に関する問い合わせは、下記あてにEメールで行ってください。

①出願、専攻分野、指導教員等に関する問い合わせ

〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1

岡山大学社会文化科学研究科教務学生担当
E-mail : socialoffice@adm.okayama-u.ac.jp

②宿舎に関する問い合わせ
岡山大学学務部国際教育推進課
E-mail : housing@cc.okayama-u.ac.jp

(4) 入学検定料支払の流れ

入学検定料支払の流れは、以下のとおりです



STEP 1 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを
用意してください。
(スマートフォン、タブレットは非推奨)

STEP 2 入学検定料支払サイトにアクセス

日本語サイト <https://e-apply.jp/n/okayama-payment-jpn>
または、
英語サイト <https://e-apply.jp/n/okayama-payment-eng>
または、
大学
ホームページ <https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/index.html>
からアクセス

STEP 3 個人情報の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

①試験方式、研究科等

②テスト送信メールの確認
テストメール送信を行い、登録アドレスにテストメール受信の確認後、メールアドレス下の【メール確認済】のチェック区を入れてください。

③個人情報(氏名・住所等)

④申込登録完了
受付番号(12桁)は必ず控えてください。個人情報を確認する場合、入学検定料支払証明書を出力する際に必要になります。

⑤入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード

⑥入学検定料支払証明書(イメージ)

「支払済内容を確認・印刷」ボタンより、受付番号(*)、生年月日、メールアドレスを入力・ログインすると、自分が登録した内容確認、Web志願書の出力ができます。

受付番号(12桁)メモ

227484221761 (*)

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」又は「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、**支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を控え**たうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストア又はペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、個人情報登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

4

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

個人情報の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】
VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

個人情報の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されている必要があります

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

個人情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

- レジで支払い可能
- 店頭端末を利用して支払い可能

	Loppi	LAWSON	
	Famiポート	あなとも、コンビニ、 FamilyMart	
	クラブ ステーション	Seicomart	

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

個人情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



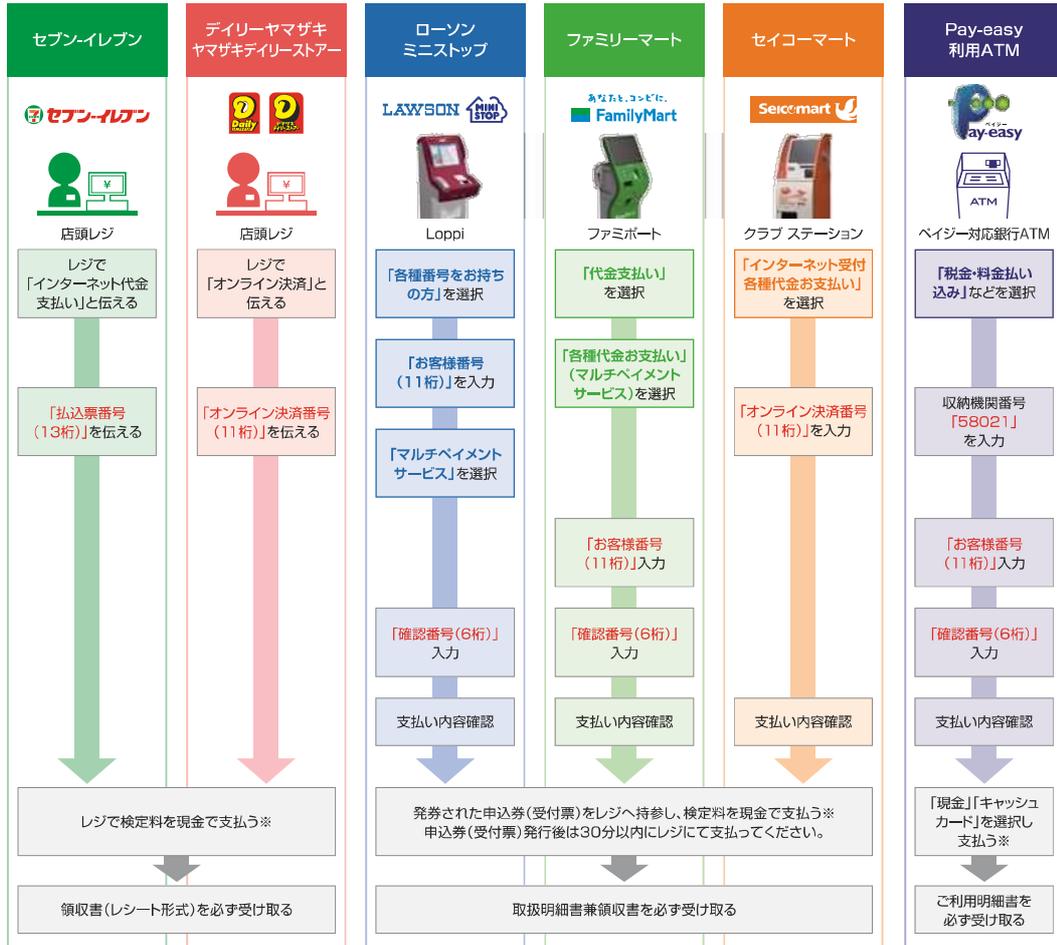
※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

支払い方法③と④は海外からの支払いでは使用できません

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

4 銀行ATM



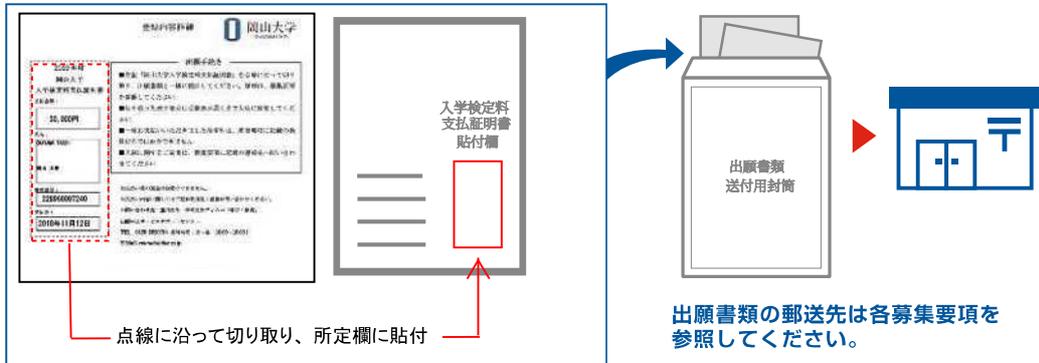
※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

5

入学検定料支払証明書の印刷

個人情報登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、入学検定料支払証明書を点線に沿って切り取り、所定欄へ貼付してください。その他の出願に必要な書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「国際スピード郵便」で郵送してください。※出願締切日は各募集要項を参照してください。



〈支払完了〉

出願時の 注意点

出願は学生募集要項記載の必要書類と入学検定料支払証明書を併せて郵送して完了となります。登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

支払は24時間可能です。個人情報登録、入学検定料の支払は出願締切日17時(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)です。必要書類の郵送は各募集要項で定められた時間内に行ってください。ゆとりを持った出願を心がけてください。